

(美黄寺掛仏幀 部分模写) 朴善化



結ぶ

朴善化

Park Sunhwa Exhibition

2020年 1月31日[金] \_ 2月16日[日] 11時 \_ 19時

月曜日休廊 / 金曜日のみ20時まで開廊

Gallery P A R C  
GRAND MARBLE



左:美黄寺掛仏幀(朝鮮時代1727年) 龍女 部分模写  
 右:美黄寺掛仏幀(朝鮮時代1727年) 龍王 部分模写  
 いずれも2019年/韓国の手織絹、鉛白、藍、藤脂綿など/H31.5cm×W23.5cm

# 結ぶ

朴善化

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2020年1月31日(金)から2月16日(日)まで、朴善化による個展「結ぶ」を開催いたします。

朴善化(ぱく・そな)は、2000年に京都市立芸術大学美術研究科修士課程研究留学生として来日、2005年同美術研究科修士課程保存修復専攻修了、2009年同博士課程美術専攻(保存修復)領域修了、以後もおもに日本・韓国で仏教絵画の制作・保存修復に携わっています。

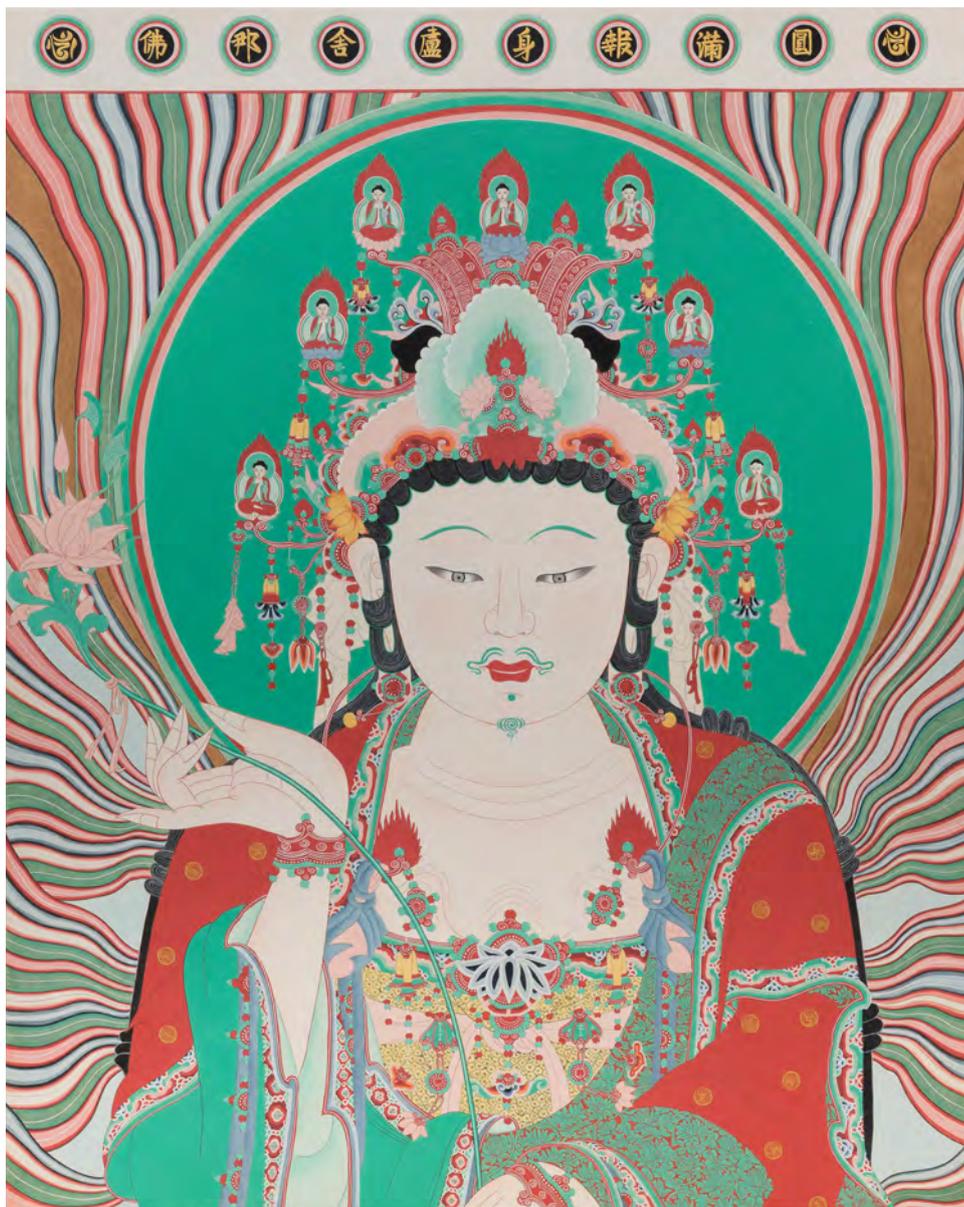
仏教の教義や思想・世界観を物語る、あるいは信仰の場において人々が祈りや想いを捧げる対象としてあらわされた仏教絵画は、貴重な素材や高い技術が用いられて表現されています。しかし膠をはじめ、顔料や紙や布などの自然由来の材料の多くは、その物質的な性質から経年変化するものでもあり、仏教絵画は、そこに託された祈りや想いを永く未来に伝え・残すため、表現する技術のみならず、保存・修復の技術とともに発展してきたともいえます。つまり、永い歴史の中で表現として深められた仏教絵画は、同時に高められてきた保存・修復の技術によって現在にまでその姿をとどめ、今と往時の人々の想いを結ぶ役割をも果たしているといえます。

朴善化はおよそ20年前に日本を訪れて以降、韓国高麗時代から朝鮮時代に至る仏教絵画の模写に取り組むなかで、描画技法の研究だけではなく、和紙や藍などの素材、保存・修復の技術や社会で果たす役割などについて熱意を持って研究してきました。朴は、かつて描かれた線を筆で辿り、往時の材料や技術を知るなかで、描いた人やその表現だけではなく、絵や素材に託された多くの人の想いを受け取り、共有しようとしている自分に気付くようになったと言います。朴にとって模写や制作に取り組む時間は、作品だけでなく、自身をも深く見つめるための「想い」の時間でもあるといえ、その思いは、2018年のGallery PARCでの個展『想い』をはじめ、これまでに幾度となく作品に託されて私たちに示されてきました。

Gallery PARCでは2年ぶりとなる本展『結ぶ』は、その想いをさらに深め、伝えるための機会として開催いたします。来日から20年目を数え、今も日本・韓国を往き来しながら仏教絵画の模写・研究に取り組む朴は、自身の体験として両国の文化的な結びつきを強く意識するようになったといいます。また、現在、自身が学んだ修復の技術や思いを、韓国の若者へと伝えることにも積極的に取り組む朴は、そこに国だけでなく、人の縁や結びの連なりをも感じているのではないのでしょうか。

2000年以降、現在まで朴の取り組んできた仏教絵画の模写による作品およそ50点あまりを展示する本展では、その試行錯誤の変遷とともに、日本・韓国の文化の足跡をも見ることができるのではないのでしょうか。

2019年 / 障紙(障紙用)、辰砂、代赭、黄土、胡粉、鉛白、白金泥、特製、純金泥、黄金 24K、藍、藤湖粉、膠など / H60cm x W48cm  
修道寺藏源那仏掛仏前(朝鮮時代1704年) 模写



本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 結ぶ

出展作家 朴善化  
PARK SUNHWA

会期 2020年1月31日[金] — 2月16日[日] 11:00~19:00 月曜日休廊 / 金曜日のみ20:00まで

主催 ギャラリー・パルク

料金 無料

会場 Gallery PARC[グランマールブル ギャラリー・パルク] 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F **MAP**

アクセス 地下鉄烏丸線「四条」駅・阪急京都線「烏丸」駅22・24番出口より徒歩7分。地下鉄烏丸線・地下鉄東西線「烏丸御池」駅より徒歩7分。室町通・六角通 北東角 室町通側入り口より2Fへ

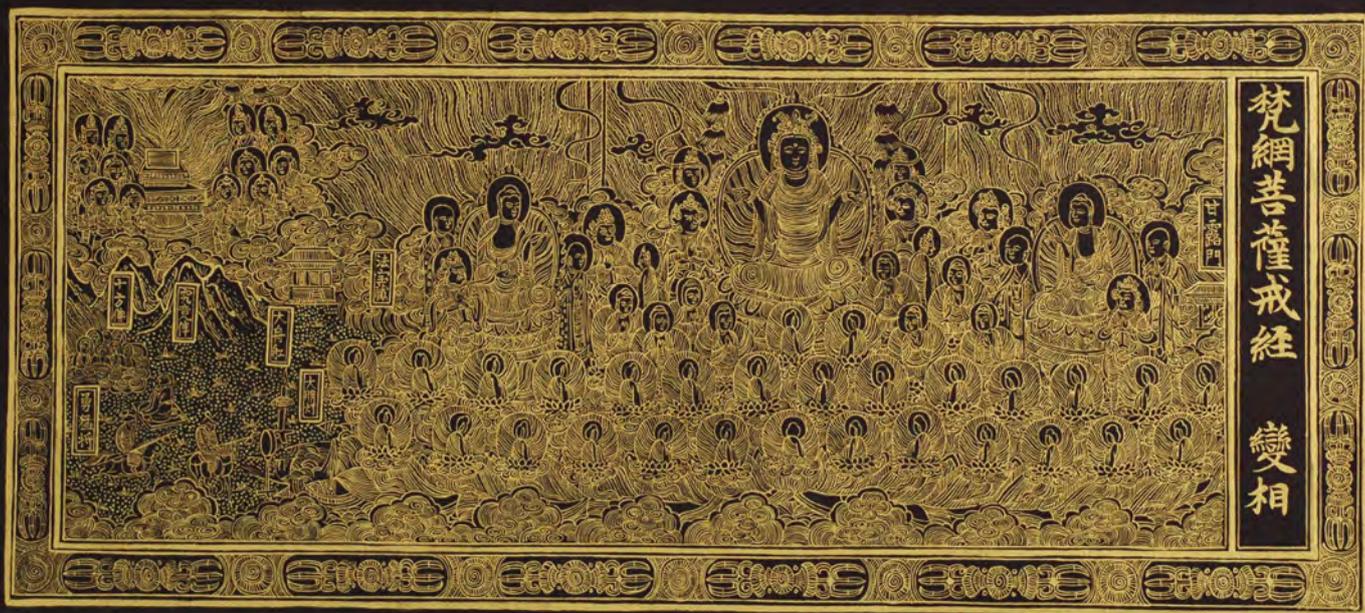
問い合わせ Gallery PARC (正木・村田・岡田) 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F  
TEL 075-231-0706 FAX 075-231-0703 MAIL info@galleryparc.com HP www.galleryparc.com

2000年から今まで、生まれ育った国の文化財である韓国高麗時代から朝鮮時代に至る仏教絵画の材料や技法に興味関心を持ち、その技を読み解く模写にこだわり制作を続けています。

留学で来日した当初、隣国でありながら韓国の文化と日本の文化の違いに翻弄され、故郷の生活を懐かしむ毎日でした。しかし、生活に慣れるにしたがい、太古からの韓国と日本の結びつきについて、強く意識するようになってるとともに、日本の文化と縁を結ぶことによって、祖国の文化をより深く見つめることができるようになりました。

今、日本で学んだ修復の技能と文化財に対する思いを、韓国の若者達に伝えるとともに研究を進めております。今回の展覧会では、私がこれまで試行錯誤しながら結んできた韓国と日本の文化の足跡として作品を展示いたします。

朴 善化



梵網經菩薩戒經法合部(高麗時代14世紀末) 模写  
2011年 / 紺紙(美濃紙)に「紺九」藍華、刷毛染、金泥、純金泥黄金 24K  
H17.3cm×W39.4cm



妙法蓮華經卷第11(高麗1340) 模写  
2019年 / 紺紙(美濃紙)、藍物染、藍絵具刷毛染、紫磨純金泥、純金泥黄金 24K、特製白金泥  
H21.9cm×W 58.8cm



[C.V]

朴善化

PARK SUNHWA

2000年、京都市立芸術大学 研究留学生(日本画・模写)入学、2002年に修了  
2003年、同大学 美術研究科修士課程保存修復専攻 入学、2005年に修了  
2005年、同大学 美術研究科博士(後期)課程美術専攻(保存修復)領域入学  
2009年、同大学 美術研究科博士(後期)課程美術専攻(保存修復)領域修了、博士号 芸術 取得  
2013年、京都市立芸術大学 美術研究科 特任研究員

おもな展覧会

- 2019 個展「廻・めぐる 朴善化」(同時代ギャラリー/京都)
- 2018 個展「想い 朴善化」(Gallery PARC/京都)
- 2017 ART FAIR SAPPORO (CROSS HOTEL SAPPORO/札幌)
  - ・ 時・空間 朴善化(同時代ギャラリー・コラージュ/京都)
- 2016 同時代・アンデパンダン展 ー同時代ギャラリー開廊20周年記念ー (同時代ギャラリー)
  - ・ 風・바람(同時代ギャラリー)
- 2015 紡ぐ(同時代ギャラリー)
  - ・ 神戸アートマルシェ・2016年(オリエンタルホテル/神戸)
  - ・ ART BUSAN・2016年(ART BUSAN/韓国)
- 2014 個展(同時代ギャラリー・コラージュ)
- 2013 ARTSHOW釜山・2014年(ARTSHOW釜山/韓国)
  - ・ 継・전승(同時代ギャラリー)
- 2012 藍の会(津田画廊/京都)
- 2011 記憶 朴善化(同時代ギャラリー)
- 2009 ギャラリー企画展[もの][こと][わざ]の真/또다른 真 模写作品展(同時代ギャラリー)
  - ・ 韓国ソウル佛教中央博物館 招待展 또다른 /真 模写作品展(韓国ソウル佛教中央博物館)
  - ・ 韓国通度寺博物館 招待展 또다른 /真 模写作品展(韓国通度寺博物館)
- 2002 アルン展(京都市立美術館)
  - ・ 『六号観音部分図』(法隆寺金堂壁画)模写

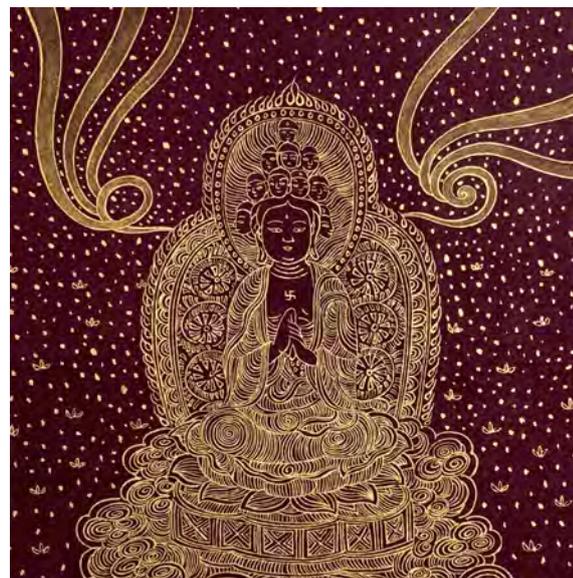
受賞

- 2005 京都市立芸術大学制作展(同窓会賞)『楊柳観音図』『水月観音図』(大和文庫館所蔵)模写
- 2004 京都市立芸術大学制作展(奨励賞)『五色鸚鵡図巻』(ボストン美術館所蔵)模写

パブリックコレクション

- 2019 堀金箔粉株式会社/大方広仏華嚴経第40 復元模写
- 2018 株式会社 グランマブル/大方廣佛華嚴経 世主妙厳品 五三善知識・世主妙厳品 変相図 模写、妙法蓮華経巻第1 部分模写
  - ・ 京都王藝蔭美術館/文殊菩薩・普賢菩薩
- 2017 順천시 松廣寺聖寶博物館/『松廣寺 十六祖師真影』模写
- 2013 向日市 向日神社/『雲龍図』
- 2009 韓国ソウル 佛教中央博物館/『紺紙銀泥不空羂索神变真言経 卷十三变相図』模写
- 2008 韓国 廣徳寺/『白紙墨書妙法蓮華経 卷三变相図』模写
- 2005 株式会社・京都銀行/『紺紙銀泥大方広仏華嚴経貞元本卷三十四变相図』模写

大方広仏華嚴経貞元本卷三十四变相図(高麗時代1337年) 復元模写  
2019年/紺紙(美濃紙)、金泥(絵は純金泥黄金24K、文字は特製白金泥)/H33.4cm×W70cm



大方広仏華嚴経巻第47十一面観音菩薩(高麗時代14世紀末) 部分模写  
2019/紫紙(美濃紙)、紫根染、純金泥黄金24K/H20cm×W20cm



『平治物語絵巻』 六波羅行幸巻 部分模写(ボストン美術館蔵)  
2001年/美濃紙、緑青、群青、代赭、黄土、胡粉、墨、膠、鎌倉朱、丹など/H41cm×W166cm